

チーム とある~~会社~~の真実(?)

～転職して1年でわかったこと～

2016/05/20 JANOG US#2
DMM.com Labo 遠藤 優一

お話しすること

- 自己紹介
- チームについて
- どんなサービスがあって、何をしているのか
- どんなふうにサーバを構築しているか
- 最近の構築事例
- 1年経って感じていること

何か気になることがあったらあとで声かけてください m(_ _)m

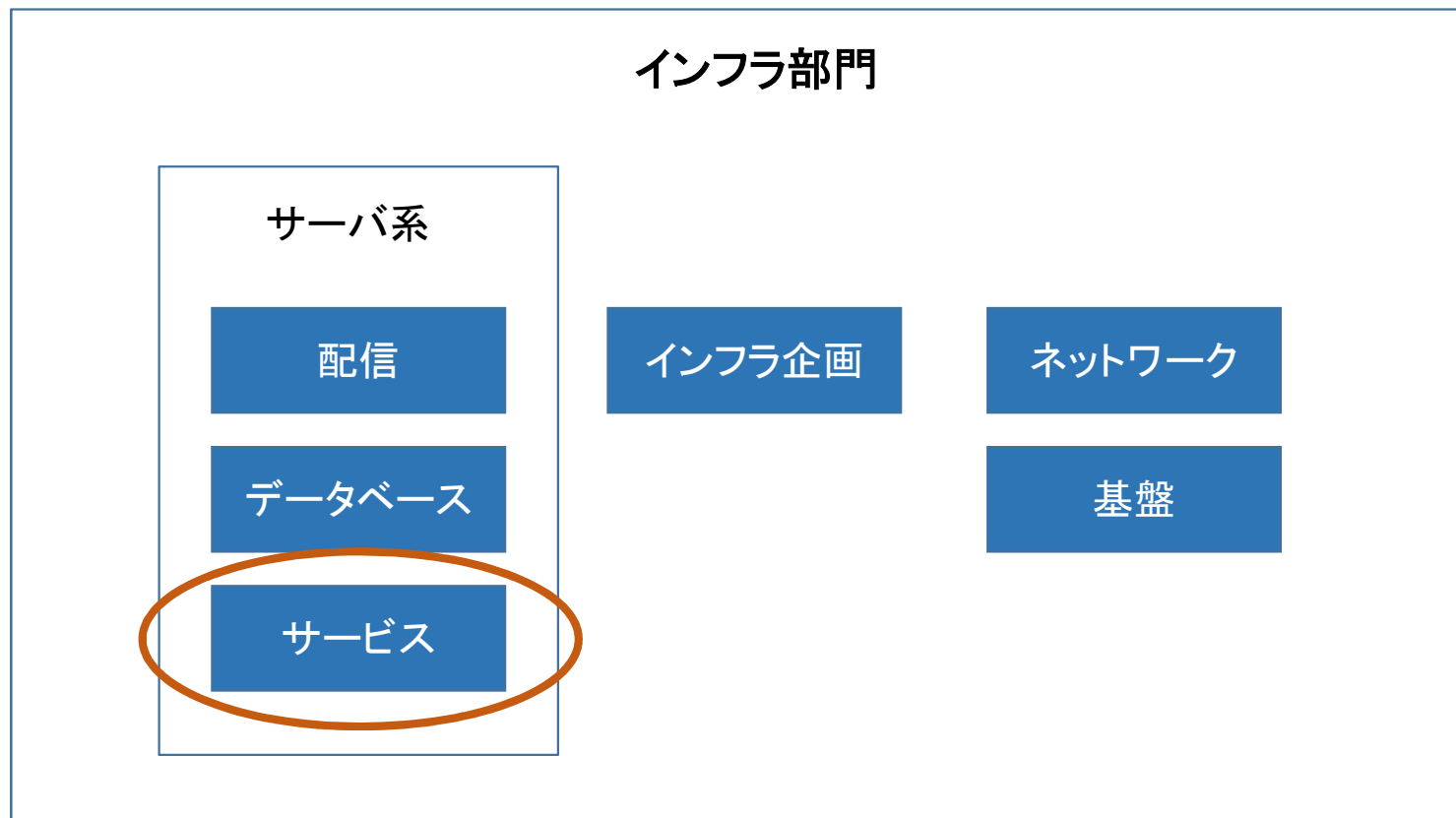
自己紹介

- サーバ構築・運用をしてきた気がします
- 開発経験はない
- ネットワークもあんまりない（場違い）
- 既婚。仕事がんばるぞ（白目）
- 発表もだが、資料作りも苦手

チームについて

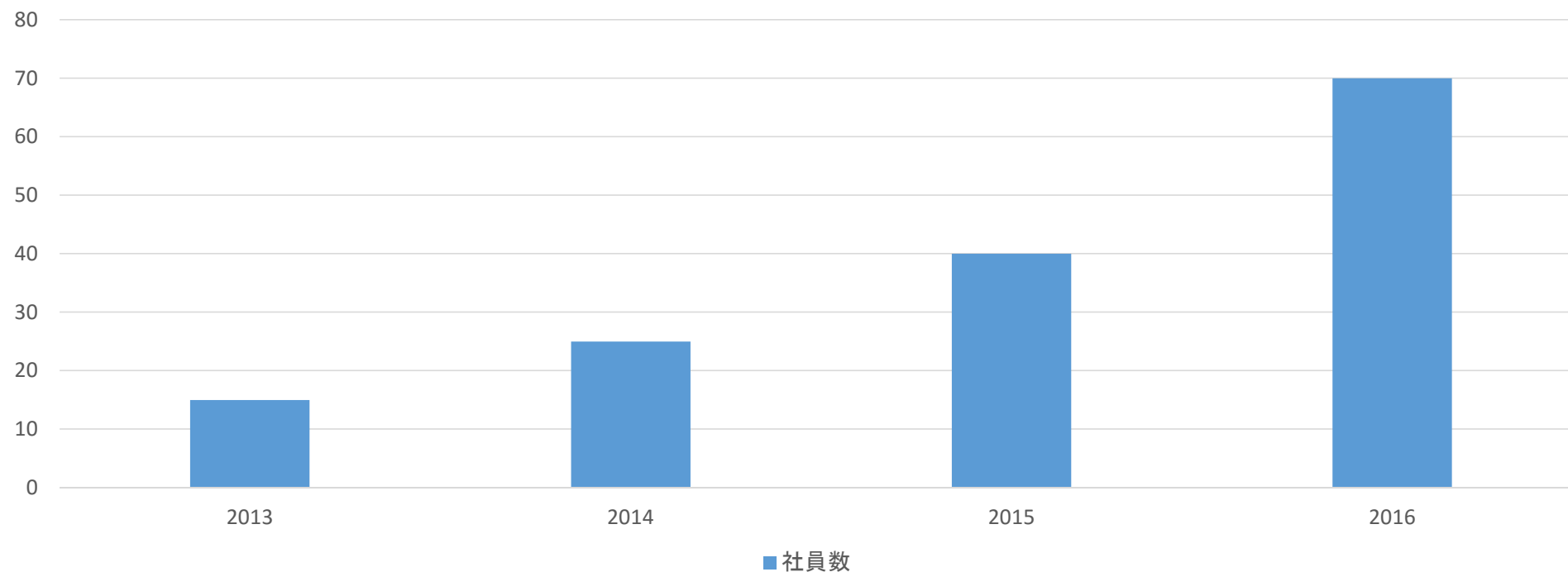
- マネージャーとチームメンバー5人
- サービスチームっていいです
- ほとんどがここ1～2年以内に入社というチーム
- みんなメガネ

だいたいこんな体制



人、増えてます

インフラ部門の社員数



サービスチームの仕事

- 事業部のやりたいことをヒアリング
- サーバーを作る
- ドキュメントを残す
- 運用する

たくさんあります

DMM PCソフト

DMM 英会話

DMM Lounge

DMM 通販

DMM AKB48グループ

DMM パチタウン

DMM.E

DMM GAMES

DMM 電子書籍

DMM いろいろレンタル

DMM mobile

DMM.yell

DMM DVD/CDレンタル

DMM.R18

DMM FX

DMM.make

DMM 公営ギャンブル

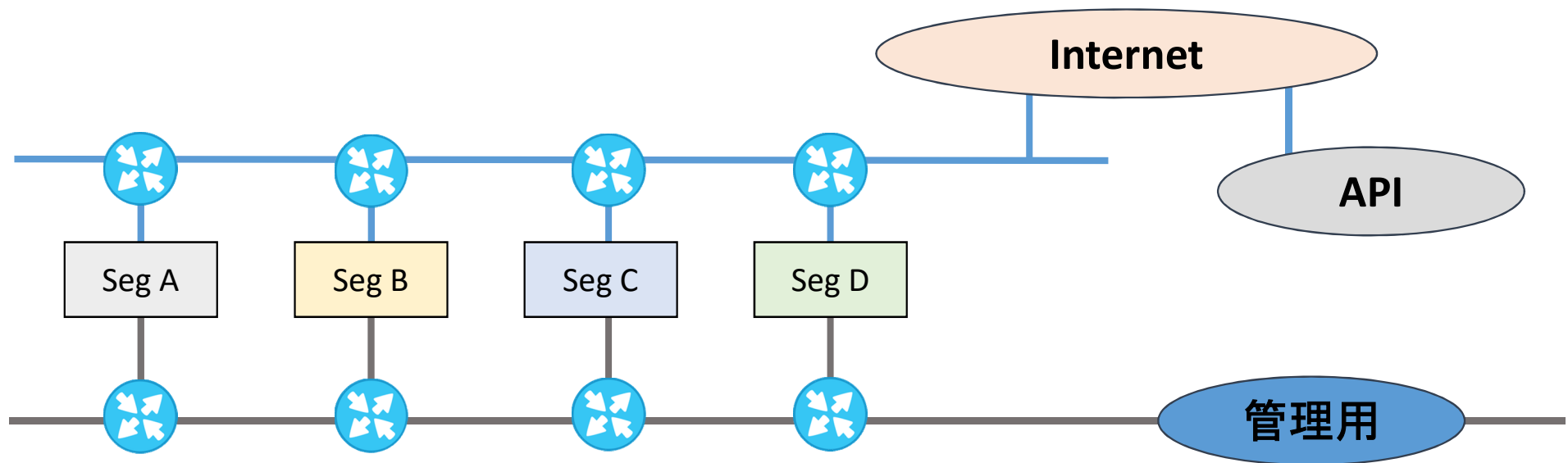
DMM.make ROBOTS

構築はこんな感じ 1/2

- 自前のvmwareクラスタを使ってvmで提供
- vm30台～40台／案件
- 「自動化進んでいるんだろうな」って思った？
意外とそうでもない
- vmテンプレートのコピーで十分
- ミドルウェアの設定はAnsibleを使うことが多い
- Ansibleならエージェントレス、既存の運用スクリプト使えるのでgood

構築はこんな感じ 2/2

- 案件ごとにセグメントは独立している（マルチテナント）
- 必要なデータはAPIで取るようにする（していく）



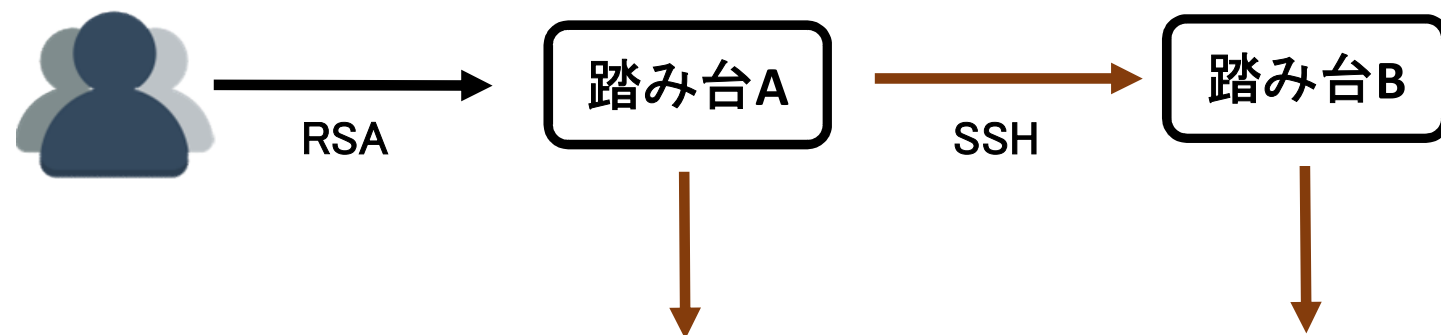
ありがちなこと

- 作りながら新しいルールが生まれる
- 案件ごとにミドルウェアの設定が違う
- 監視ページがどこか分からない

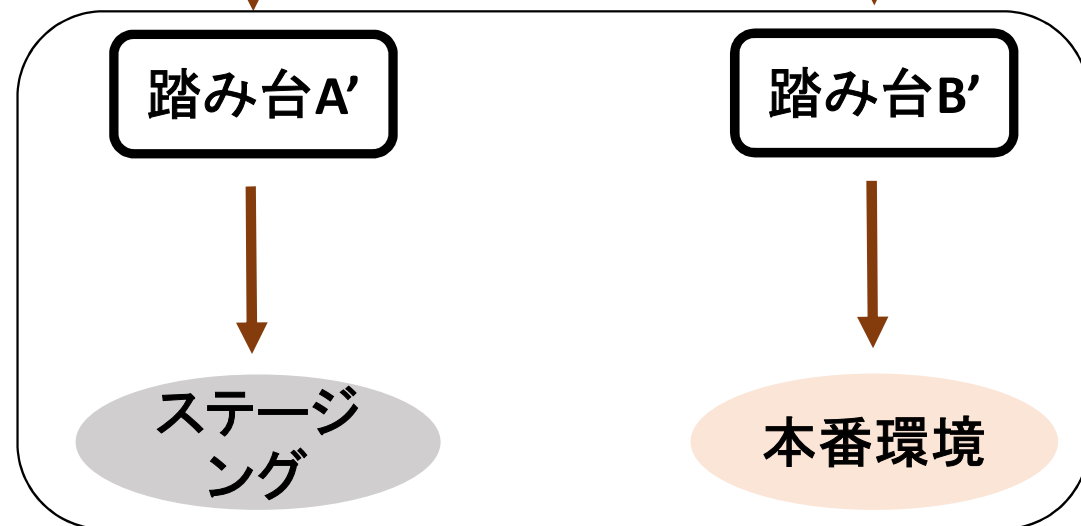
構築事例

- あるサービスの構成図

公開用のため削除しました



- ・ログイン経路は嫌になるくらい多段
- ・入ってくるのは社員以外も多い(委託業者)
- ・踏み台で細かい制御
- ・iptablesもバリバリ使っている
- ・踏み台の運用は課題多し
- ・このあたりは全社的に改善計画がある模様



マルチテナント

課題に思っていること

- 構築ポリシー決めないと・・・
- もっとツール使うようにしないと・・・

最近決まったポリシー

- ゲートウェイIP
- 監視ツール
- 障害対応フロー
- ログイン経路
- ドキュメントの書き方
- 依頼フォーマット

ご覧の通り基本的なことから整理しています。。

最近動き始めている

- ログの活用
- CentOS7
- 標準化

1年経って感じたこと

- まだまだ定まっていないルールが多い
- しかし(だからこそ?)作っていかうとする雰囲気がある(大事)
- 仕事の丸投げはない
- 障害時にはみんなでなんとかしようとする(感動的)
- ちゃんとお給料上がる(うれしい)
- なによりこうして経験や発表の機会を与えてくれたり

ご清聴ありがとうございました

何か聞いてみたいことあったら声かけてください m(_ _)m